

興南 (男子) 浦添 (女子) ハンド優勝

県高校新人大会

県高校新人大会は、白、各地で行われ、ハンドボー

ルは男子興南が接戦の末に、那覇西を26-25で振り切り、11年連続31度目の優勝を飾った。女子は浦添が29

15で那覇西を破り2年ぶり9度目の頂点に立った。ヨットはシングルハンダ

1級男子で菅眞嗣英(知念)が18点で栄冠。同女子は藤井樹里(沖水)が3点で制した。

終了直前決勝ロング弾

大接戦の幕切れは、一瞬で訪れた。

後半残り8秒、那覇西の冽鎌魁斗にシュートを決められ、25-25の同点に追いつかれた。大歓声が湧き起こる中、ボールを手にした興南の慶田花は「全員ディフェンスで、相手キーパーも前に出てきていた。ゴールが空いている」と。

興南・慶田花

コート中央からの弓なりのロングシュートは、那覇西ディフェンス陣の頭上を越えてゴールへ。思わず床に倒れ込んだ那覇西メンバーのそばで、仲間がゴシゴシと頭をなでられた慶田花は「ディフェンスの手に当たりそうだったので、入ってくれ、と思った」と満面の笑み。試合前半は「練習中」だという一線ディフェンスを攻め込まれ、

12-13で折り返した。1-2-3に戻し、守りを固めて興南ハンドの流れを取り戻すと、後半18分すぎ、伊禮雅大の同点弾から、1点

を取り合う熱戦となった。1年生GK西原雄聖は終盤のピンチにシュートをはずし飛ばし「死にもぐるくらいだった」と試合後も緊張が解けない様子。全員でつかんだ勝利に照屋喜隆コーチは「気持ち強く持ち、攻撃の練習をさらに積んで、レベルを上げていく」とうなずいた。(儀間多美子)



男子決勝 興南-那覇西 前半、興南の慶田花が左サイドから5点目のシュートを決める。具志頭体育館(古謝克公撮影)

ハンドボール

【男子】

▽3位決定戦

浦 添 29 1514 9 6 15 那覇西
コ ザ 26 1214 1212 24 知 念

▽決勝

浦 添 商 29 1316 158 23 コ ザ
浦 添 29 1514 9 6 15 那覇西

【女子】

▽3位決定戦

興 南 26 1412 1213 25 那覇西

▽決勝

興 南 26 1412 1213 25 那覇西

守って速攻 大差で快勝 浦添

女子決勝は、出だしから0点満点とうなずいた。順調に点を重ねた浦添が那覇西を29-15の大差で突き放して快勝。佐平牧生監督は「攻撃面で雑な点もあったが、ディフェンスは10

最後まで緊張感を持った一線ディフェンスで那覇西の攻撃を封じ込めた。苦し紛れからのパスミス誘い、ルースボールにもよく

飛びついて速攻につなげると、伊波優里、松本彩花らが力強いシュートを何度も決めて、強さを印象づけた。キャプテンの比嘉清香は

「9月の選抜大会でも優勝し、追われる立場としてプレッシャーもあった。勝って安心しました(安堵(あんど))の表情。「守って速攻、の浦添カラーが出せた一方で、シュートミスもあ

った。全国を目指しているので、打つ力をさらに鍛えていきたい」と力を込めた。



男子優勝の興南



女子決勝 浦添-那覇西

前半、浦添の松本彩花が中央からシュートを放つ



女子優勝の浦添